

大飯発電所4号機の原子炉起動および調整運転の開始予定

2026年5月25日
関西電力株式会社

第21回定期検査中の大飯発電所4号機（加圧水型軽水炉 定格電気出力118万キロワット、定格熱出力342万3千キロワット）の原子炉起動および調整運転の開始予定等は次の通りです。

第21回定期検査開始	: 2026年3月 4日（実績）
原子炉起動	: 2026年5月26日
臨界	: 2026年5月27日
調整運転開始	: 2026年5月28日
本格運転再開（総合負荷性能検査終了）	: 2026年6月22日

以上

（添付資料）大飯発電所4号機 第21回定期検査の概要
（別紙）大飯発電所4号機 第21回定期検査の作業工程

大飯発電所4号機 第21回定期検査の概要

1. 主要工事

今回の定期検査では、大型機器や1次系配管等の取替えおよび増改造工事はありませんでした。

2. 2次系配管の保全対策

(図-1 参照)

当社の定めた「2次系配管肉厚の管理指針」に基づき、2次系配管の146箇所（主要点検部位：138箇所、その他部位：8箇所）について超音波検査（肉厚測定）を実施しました。

また、過去の点検において減肉傾向が確認された部位1箇所、配管取替え時の作業性を勘案した部位8箇所、および今後の保守性を考慮した部位3箇所の合計12箇所を耐食性に優れたステンレス鋼の配管に取り替えました。

3. 蒸気発生器伝熱管の渦流探傷検査結果

蒸気発生器4台（A～D）のうち、A、C－蒸気発生器伝熱管全数[※]について渦流探傷検査を実施し、異常のないことを確認しました。

※A、C：各3，382本、計：6，764本

4. 燃料集合体の取替え

燃料集合体全数193体のうち85体（うち、36体は新燃料集合体）を取り替えました。

5. 次回定期検査の予定

2027年6月中旬

以上

大飯発電所4号機 第21回定期検査の作業工程

別紙

(2026年5月25日現在)

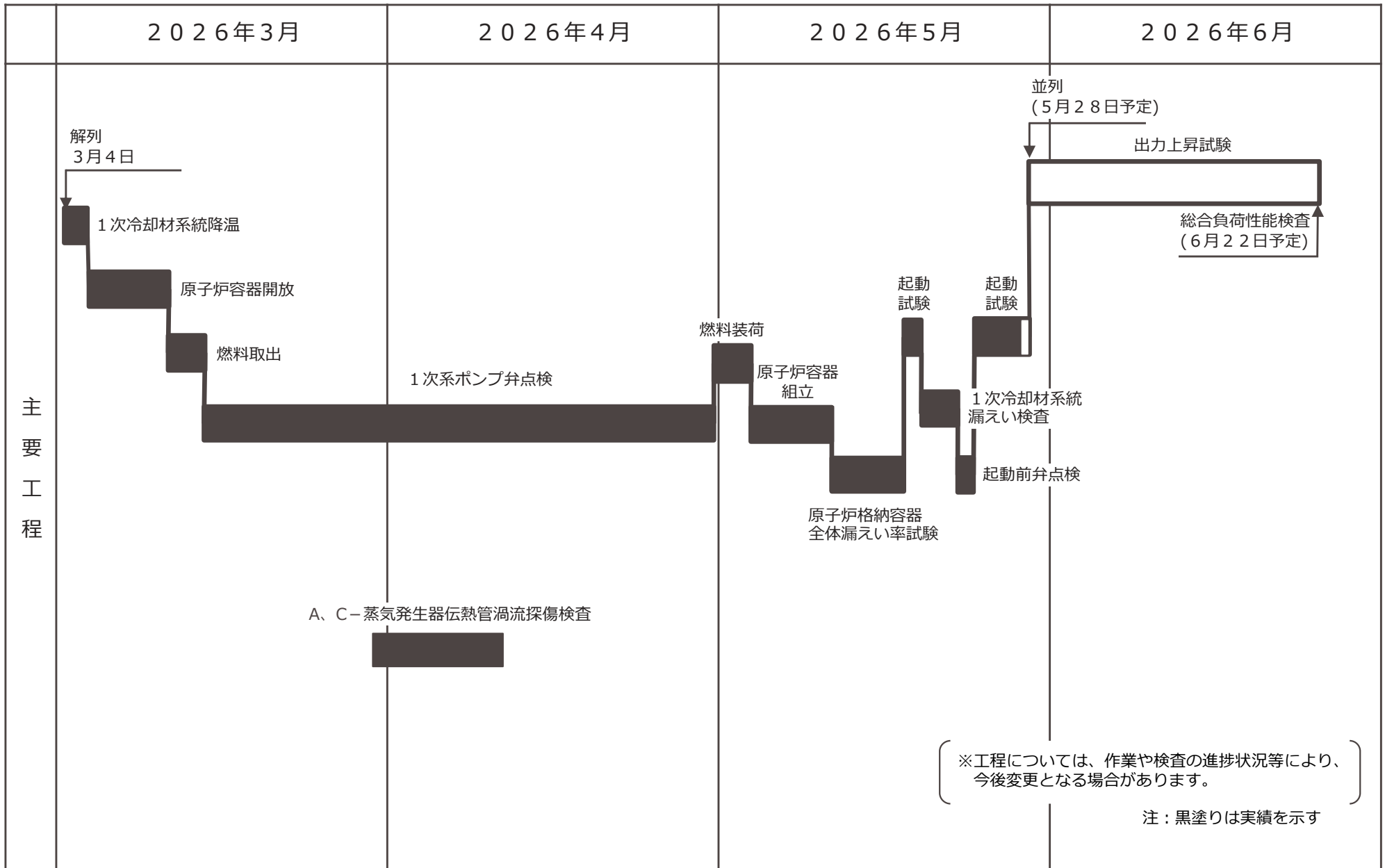


図-1 2次系配管の保全対策

点検概要

今定期検査において、合計146箇所について超音波検査（肉厚測定）を実施しました。

○ 2次系配管肉厚の管理指針に基づく超音波検査（肉厚測定）

	「2次系配管肉厚の管理指針」 の点検対象部位	今回点検実施部位
		超音波検査（肉厚測定）
主要点検部位	1, 370	138
その他部位	1, 313	8
合計	2, 683	146

交換概要

今定期検査において、合計12箇所について配管の取替えを実施しました。

交換理由	交換前	交換後	箇所	計
過去の点検で減肉傾向が確認されているため 計画的に取り替える箇所	炭素鋼	ステンレス鋼	1	1
配管取り替え時の作業性を勘案して取り替える箇所	炭素鋼	ステンレス鋼	8	8
今後の保守性を考慮して取り替える箇所	炭素鋼	ステンレス鋼	3	3

[合計 12箇所]

<系統別概要図>

